

小学校卒業までの通院、中学校卒業までの入院を無料に

12月定例会
議案

12月市議会定例会は、12月5日から14日までの10日間の会期で開き、議案16件、請願2件、意見書案2件、陳情4件を審議しました。
蒲郡市乳幼児医療費助成条例等の一部改正など、主な内容をお知らせします。

12月定例会の日程

- 5日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕
- 6日 本会議〔一般質問〕
- 7日 本会議〔一般質問〕
- 10日 総務委員会
- 11日 経済委員会
- 12日 文教委員会
- 14日 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕



条例の改正

●市職員の給与等の改正 (第101号議案)

人事院勧告に伴い、市職員の扶養手当、勤勉手当の引き上げと初任給を中心とした若年層職員の給料表の改正が行われました。

今回の改正により、配偶者以外に係る扶養手当が月額500円引き上げられ、配偶者が扶養されているかどうかにかかわらず、一律6500円となりました。また、勤勉手当が年間で0・05月分引き上げられ、初任給と勤務がほぼ10年未満の若手職員の給料については、月額200円から最大2500円の範囲で引き上げられました。

●竹島水族館の年間パスポートの発行 (第87号議案)

平成20年4月1日から、竹島水族館を1年間観覧することのできる年間パスポートが新たに発行されることになりました。

値段は1人につき、大人(高校生以上)1250円、小人(小・中学生)500円です。

●経済委員会での主な質疑

問 なぜ年間観覧料を設けるのか。また、他市に同様の例はあるのか。

答 子供のいる家庭では、水族館を訪れる機会が増え、親しみやすい施設になると考えるからです。

全国で約88か所の水族館のうち20館ほどがパスポートを導入しています。

パスポートの本人確認はどのようにするのか。

答 写真付きでつくることを考えています。

●戸籍等の交付請求に本人確認が必要に (第88号議案)

現在、戸籍や住民票の写し等の交付請求はだれでもできるとされています。

今回の条例改正では、個人情報保護に十分配慮した制度となるよう見直されるとともに、請求時の本人確認が整備され、なりすまし等の防止が図られます。

●文教委員会での主な質疑
問 今回の改正で、本人確認が必要になるということだが、どのような書類をもって確認をするのか。

答 運転免許証、住民基本台帳カード、パスポート等の公的機関が発行した写真入り証明書や健康保険証、年金手帳などにより確認します。

問 本人確認事務で他市の状況はどうか。
答 岡崎市が18年9月1日から、安城市が18年11月1



日から、刈谷市、西尾市が19年1月4日から実施しています。

●子どもの医療費の助成対象者を拡大 (第90号議案)

平成20年4月1日から、通院については小学校卒業まで、入院については中学校卒業までの医療費を無料とします。

小学校を卒業するまでの子どもの医療費助成については、「子ども医療費受給者証」の交付を行い、窓口での負担をなくします。

中学校を卒業するまでの助成については、保護者からの申請により行います。